



にこにこ会を育てる会 総会・及び勉強会

にこにこニュース



発行所
にこにこ会を育てる会
所在地
〒720-2103
福山市神辺町西中条
鎌屋1099-4
TEL 084-960-2020
FAX 084-960-2025
e-mail niko.niko@joy.ocn.ne.jp

CONTENTS

一面	にこにこ会を育てる会・総会及び勉強会
二面	平成29年度スプリングバザーを終えて
三面	音のおもちや箱part 34への出演
四面	さをり織り・ギャラリー十露出店
	にこにこ福祉会・ちよっとイイ話
	にこにこレシंप
	コロッケ店頭販売お知らせ

2017年5月28日(日)に、2017年度(平成29年度)「にこにこ会を育てる会」総会がにこにこ福祉会で行われました。今年度の総会にも、たくさんの方々が参加されました。総会の議事にそって、2016年度(平成28年度)活動報告・決算報告・2017年度(平成29年度)活動計画(案)予算(案)・役員体制(案)・慶弔規定について、報告・提案され、慎重に審議されたうえで承認されました。

総会終了後は保護者・職員と従業員・利用者

とに分かれて勉強会を行いました。保護者の勉強会では、社会福祉法人若葉・総合施設長 副島 宏克様(一般社団法人広島県手をつなぐ育成会会長)に「親と子の高齢化における問題と成年後見のあり方について」講演を行っていただきました。親が亡くなった後のお金の問題や、成年後見制度についての説明など、解りやすく説明して頂きました。障害がある方が地域で安心して暮らしていけるようになる為には、何が必要か具体的に何から始めればよいかという事を、冗談を交えながら

和やかに話して下さいました。保護者の方は、真剣にメモを取られました。従業員・利用者の勉強会では、にこてらすの松岡施設長が、保護者講演会の副島氏の資料を分かりやすい言葉に変えて説明されました。親が亡くなった場合には、まず誰に相談するか、住む所はあるか、自分で使えるお金はあるか等、具体的な質問をもとにグループワークを行いました。グループワークでは「困った時には兄弟に相談する。」「グループホームの支援員に相談する。」「といった声や、

「今住んでいる家に住みたいが、それが出来るのか分からない。」「どんなお金が必要か分からない。」「という声が出ていました。保護者の方々と同様に従業員・利用者の方々も年々歳を重ねています。今回の勉強会を参考に、家族で将来の暮らし方やそれに向けた準備について話をされては如何でしょうか。最後になりましたが、今年度も「にこにこ会を育てる会」をよろしくお願い致します。

平成29年度スプリングバザーを終えて

新しい年度を迎え、初のイベントとなる「スプリングバザー」を4月15日（土曜日）に開催いたしました。

スプリングバザーはにこにこ福祉会の前身である学習所の時代からはじめた行事であり、当時は徳田にあった新徳田第二公園で開催していました。今から約20年以上も前の話です。当時から障害があっても地域で当たり前暮らすことを理念として活動していました。その理念の元、地域の方々との交流の場として位置づけ、にこにこ福祉会として大切な行事として取り組んできました。

会場を法人本部に移して3回目となる今回も、天候不順な中多くの方々にご来場いただき、地域に根付いた活動になっていると実感いたしました。

スプリングバザーの内容は毎年恒例となっており、地域の方も楽しみにして下さっている大抽選会、中条地区民生児童委員の方々がボランティアで行ってくださるお餅つき、地域の方々によるステージなど盛り沢山となりました。毎年好評のお餅をお目当てに来場される方が多く、早々に売り切れていたのも、今年は数を増やして挑みました。ですが、今年もやはりお昼前には完売と大変な人気でした。

ステージでは岩森様による見事な手さばきの南京玉すだれ、かやのみ保育園児のかわいいダンス、神辺育成会様の会場を巻き込んだダンスパフォーマンス、リナ48様の心癒されるオカリナ演奏、神辺旭高等学校吹奏楽部様の迫力ある演奏とどれも素晴らしいものでした。また、当日はボランティアとして福山市社会福祉協議会より4名、福山市立大学の学生2名、地域の方1名の計7名の方々にご協力いただき、販売を助けていただきました。会場を大いに盛り上げてくださった出演者の皆様とボランティアの皆様に、この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

会場に笑顔のあふれるバザーが開催でき、嬉しく思っています。来年もぜひ遊びに来てください！



音のおもちゃ箱Part 84への出演

2017年4月16日

(日)、今年もデュオ三木ご夫妻のご好意で、にこてらすハンドベル隊がリーデンローズ福山で開催される「音のおもちゃ箱Part 84」のコンサートに出演させて頂きました。

前日にはにこにこ会を育てる会・スプリングバザーのステージにも出演させて頂き、ステージ発表への度胸がついたかと思いきや、さすがにリーデンローズの大ホール舞台上に立つと、リハーサルにも関わらず「ドキドキした」「足が震えた」などの声がチラホラ…。そんな声が上がった数分後には、「今日のお昼は何を食べに行こうか」と、皆さんで相談し始めました。さすが

「にこてらす」。切り替

えの早さに感心です。

いざ、本番スタート！

お客様を目の前にする

とドキドキ感がMAX

とでもなり、緊張感い

っぱいの表情に・・・

演奏がスタートし段々

と気分が乗

ってくる

と、役者魂に火

が付

き、元

気が

いっ

ぱい、

笑顔

いっ

っぱ

いの

演奏

が

でき

まし

た。

皆さんも達成感いっぱい

で「来年も出るぞー」

と意気込んでいました。

いつも貴重な経験を

させて下さるデュオ三

木ご夫妻に感謝の気持ち

でいっぱいです。



さをり織り ギャラリー十露出店

『にこにこ工房』で

は2017年5月23日

(火)から5月29日(月)

までの7日間、倉敷市

のギャラリー十露でさ

をり織り商品の展示販

売を、社会福祉法人一

れつ会の『STUDIO

O・ONE』との共同

開催で行いました。ギ

ャラリー十露は倉敷の

観光名所である美観地

区の中にあり、多くの

観光客が訪れる場所

です。周囲には民芸品や

お土産店、お洒落なカ

フェが立ち並んでいま

りは商店街に通じているため、地元のお客様の往来もある、大変にぎやかな場所での開催となりました。

『にこにこ工房』としては初めてとなる倉敷での展示販売です。交代で販売に関わった職員は、「お客様がとて多く、沢山の方に見て頂くことが出来て良かったです。」

「海外からのお客様が来られると、とても緊張しました。」「思っていた以上にさをり織りをご存じの方が多かったです。」等と、様々な感じた様子でした。期間中は海外からの観光客や大阪・四国など全国のお客様に『にこにこ工房』の商品を見て頂く事が出来ました。今回の出店をきっかけに、もっと多くの人に『にこにこ工房』の商品を知ってほしい、定期的に倉敷での販売を行いたいと強く感じました7日間でした。季節が変わる頃に、再びギャラリー十露での展示販売を開催出来たらと思っています。



★にこにこレシピ★

今回は、にこてらすのアスパラガスを使った炊き込みご飯をご紹介します。美味しいだけではなく、健康や美容にもうれしい効果があるアスパラガスを積極的に食事に取り入れてみてはいかがでしょうか。
アスパラガスのお買い求めはにこてらす (Tel.084-960-2230) までお問い合わせ下さい。

アスパラご飯

《材料》5人分

お米	3合
アスパラガス	100g
鶏肉	100g
人参	50g
ごぼう	50g
こんにゃく	50g
油揚げ	1枚
干しいたけ	1枚
サラダ油	適量
だし汁	600cc
濃口しょうゆ	大さじ3
みりん	大さじ3
料理酒	大さじ3
砂糖	小さじ1
食塩	小さじ半分

《作り方》

- ① お米を洗い、水を切る。
- ② 肉、野菜などは食べやすい大きさに切る。
- ③ アスパラガスは塩茹でする。
- ④ 他の材料を油で炒め、だし汁で煮て、具と汁を分けておく。
- ⑤ 炊飯器に米を入れ、④の汁を入れ、3合のラインまで水を入れる。
- ⑥ 味を見て、お好みに調整する。
- ⑦ ④の具を平らに入れて炊く。
- ⑧ ご飯が炊き上がったら、茹でたアスパラガスを混ぜる。

にこにこ福祉会 ちょっとイイ話

少し前の話になります。4月1日(土)の午後、この日はにこにこ福祉会の新年度式でした。ある利用者さんが「瀬良さん、これっ」と、言葉少なに手渡された袋の中には、摘み取ったばかりの『つくし』が入っていました。春の使者の訪れです。

年度末から新年度にかけて忙しい日々が続き、季節の変化に疎くなっていた時でした。思いがけないプレゼントにホッと心が和む出来事でした。

後日、にこにこ福祉会の給食には一人ひとりのお皿に、3本の可愛いつくし達が春を運んでくれました。



あげたて コロッケ号 店頭販売の お知らせ

揚げたてアツアツでおいしいコロッケを用意して待っています。ぜひ買いに来て下さい。



<http://nikonikofukushikai.com>

店頭販売は上記URL・にこにこ福祉会ホームページより確認頂けます